解答と解説

■ 第1章

確認問題では、学んだハングルの発音を確かめます。自身の発音が合っているかど うか、音声を聞いて確かめてみましょう。また、注意すべき発音に関しては下記に記 します。

STEP 3

- (1) 우미
- (2) 야마 (3) 무시 (4) 소라 (5) 마유미

- (6) 요시에 (7) 호시노 (8) 노무라 (9) 슈리 (10) 나라

(11) 아오모리 (12) 아야세

STEP 6

確認問題3 の解説

- (11) **회의 [회이]**:語中に登場する**의**は **[이]** と発音します。
- (12) **누나의 시계 [누나에 시게]**: #はoとA以外の子音と組み合わさると[#]と 発音します。

STEP 7

確認問題2 の解説

パッチムの表記はさまざまですが、発音は3通りです。表記と発音が異なる単語のみ、 下記に記します。

- (2) 슈퍼마켓 [슈퍼마켇] (3) 숲 [숩]

(5) **부엌[부억]**

- (7) 낮[낟]
- (8) **장미꽃 [장미꼳]**
- (9) 논밭 [논받]

- (10) 히읗[히읃]
- (11) **가마솥 [가마솓]** (12) 뜻 **[뜯]**

(13) 창밖 [창박]

STEP 8

確認問題の解説

複合パッチムもパッチムの表記はさまざまですが、発音は5通りです。

- (1) 넋[넉] (2) 삶[삼] (3) 흙[흑] (4) 여덟[여덜]

■ 第2章

発音変化の問題です。[]内に実際の発音を記します。単語のつづりと実際の発

音がどう異なるのか、丁寧に確認し、音声も併せて聞いていきましょう。

STEP 9

(1)**강아지[강아지]** (2)**2**

(2)**앉으세요[안즈세요]**

(3) 놓으세요[노으세요]

(4)맛있어요[마시써요]

(5)**편의점[펴니점]**

(6)**밖에[바**洲]

(7)같아요[가타요]

(8) 싫어요[시러요]

STEP 10

確認問題1

(1)합격[합껵]

(2)입구[입꾸]

(3)몇개[면깨]

(4)식사[식싸]

(5)**걷다[걷따]**

(6) 어렵지요?[어렵찌요]

(7) **젓가락 [젇까락]**

(8)**약국[약꾹]**

(9)약속[약쏙]

(10) 입술 [입쑬]

確認問題2

(1)축하[추카]

(2)못 해요[모 태요]

(3)부탁해요[부타캐요]

(4)**좋지요?[조치요]**

(5)**착하다[차카다]**

(6) 몇 학기 [며 탁끼]

(7)싫다[실타]

(8) 북한 [부칸]

【 (2) **又**の人パッチムの発音は[□]です。激音化する際は[□]とすが合体し[□]になります。(6) **ワ**の **元**パッチムの発音は[□]です。激音化する際は[□]とすが合体し[□]になります。**寸기[寸**別]も濃音化が起こるので注意。

STEP 11

確認問題1

(1)옛날[옌날]

(2) 감사합니다[감사합니다] (3) 맞니?[만니]

(4)좋네**요**[존네요]

(5)몇명[면명]

(6) 못 먹어요[몬 머거요]

(7)백 마리[뱅 마리]

(8)**밖만[방만]**

【 [日] [□] [□] で発音されるパッチムには、さまざまなハングルがあります。まずはP.027で、[日] [□] [□] で発音されるパッチムをしっかり把握するところから始めましょう。(6) 먹어요 [叶分요] と連音化も起こるので注意。

確認問題2 タイプ2の鼻音化の後にタイプ1の鼻音化が起こるものに関しては、その過程を示します。

(1)정류장[정뉴장]

(2)동료[동뇨]

(3)협력→[협념]→[혐념]

(4)컵라면→[컵나면]→[컴나면]

(5)금리[금니]

(6)**법률→[법뉼]→[범뉼]**

(7)착륙→[착뉵]→[창뉵]

(8)확률→[확뉼]→[황뉼]

確認問題3

(1)설날[설랄]

(2)**연락[열락]**

(3)칠 년[칠 련]

(4)별나라[별라라]

(5)**만리장성[말리장성]**

(6)열넷[열렏]

(7)관리[괄리]

(8) 진로 [질로]

(9) 입원료[이붠뇨]

(10) 동원령 [동원녕]

【4 (9)(10)は「入院+料」「動員+令」で合成漢字語なので「∟ ∟】と発音されます。

STEP 12

■確認問題1 ナチュラルスピードで話され、 i 弱音化が起きた時の発音を記しています。

(1)여행[여앵]

(2)문화[무놔]

(3)미안해요[미아내요]

(4)**전화번호[저놔버노]** (5)**남한[나만]**

(6)**안녕하세요[안녕아세요]**

(7)간호사[가노사](8)공항[공앙]

確認問題2 □挿入が起きた後に鼻音化や流音化が起こるものに関しては、その過程 を示します。

(1) 십육→[십뉵]→[심뉵](鼻音化)

(2) 백육→[백뉵]→[뱅뉵] (鼻音化)

(3)**담요[담뇨]**

(4)그림엽서[그림녑써]

- (5)**한국 영화→[한국 녕와]→[한궁 녕와]**(鼻音化)
- (6)꽃잎→[꼳닙]→[꼰닙](鼻音化)
- (7)**알약→[알냑]→[알략]**(流音化)
- (8) **스물여섯**→[**스물녀선**]→[**스물려선**](流音化)
- ■数字は二つの語からなる合成語なので発音変化が起こります。(4) 엽서[엽써]と とロパッチムの実際の発音は[日]です。

確認問題3

(1)해돋이[해도지](2)굳이[구지](3)끝이에요[끄치에요]

(4) 닫히다 [다치다]

(5) 티슈[티슈] (6) 한마디[한마디]

【 問題の中には口蓋音化が起こらないものも交ざっています。(5)(6)は口蓋音化は 起きていません。混乱しないように気を付けましょう。

日本語のハングル表記

(1)도쿄

(2)**롯폰기**

(3) 벳푸

(4)**요코즈나**

(5)**오노**

(6) 긴자

(7) 신주쿠

(8) 규슈

■ 第3章

本書の本編でもある3章は、さまざまな問題が出題されます。答え合わせをし、必要に応じて解説を読み、理解を深めていきましょう。

第1課

学習ポイント①

(1)은 (2)는 (3)은 (4)는

学習ポイント②

(1)마리코입니다、일본 사람입니다 (2)지훈입니다、한국 사람입니다

学習ポイント③

(1)는、이에요 (2)은、예요 (3)는、예요 (4)은、이에요

(5)는、예요 (6)은、이에요 (7)는、예요

学習ポイント④

(1)는、라고 합니다 (2)는、이라고 합니다

(3)은、이라고 합니다 (4)은、라고 합니다

第2課

学習ポイント①

- (1)미국 사람이 아니에요、배우가 아니에요
- (2)일본 사람이 아닙니다、선생님이 아닙니다
- **② 아닙니다と아니에요**のどちらを使っても構いません。(1)の質問で**이에요/예요?**、(2)の質問で**입니까?** と聞かれているので、それぞれに合わせた解答になっています。

学習ポイント②

(1)이, 이에요 (2)이, 이에요 (3)가, 예요 (4)이, 이에요

学習ポイント③

(1)도、이에요 (2)도、입니다

【 (1) は**한국 사람입니다**と、(2) は**회사원이에요**と答えても構いません。

第3課

学習ポイント①

(1)**0**| (2)**0**| (3)**7**}

【 (1) 旨は「2、二つ」を表す単語です(P.116参照)。ここでは「2人」の意味で使われています。

学習ポイント②

(1)은、가、없어요 (2)이、있어요 (3)도、이、있어요 (4)은、없어요

【 これまでに学んだ助詞、 \sim **은** / **는**、 \sim **도**、 \sim **0 |** / **가**を使った問題です。適切な助詞を選ぶことができましたか? (2) **하 나** は「1、一つ」を表す単語です (P.116 参照)。ここでは「1人」の意味で使われています。

学習ポイント③

(1)에、이 (2)에、가 (3)에、이

学習ポイント④

(1) 뭐라고 해요、라고 해요 (2) 뭐라고 해요、이라고 해요

(3)**한국어로**、해요、라고

第4課

学習ポイント①

(1)**저** (2)**이** (3)그

学習ポイント②

(1) 그것(그거)(2) 저것은(저건)

(3) 이것은(이건) (4) 저것이(저게) も し < は저것은(저건)

【 (4) の問題では前置きなしに聞いているのかどうかは分かりませんので、저것이(저 게)、저것은(저건)、どちらでも回答として可能です。

学習ポイント③

(1)**여기** (2)**저기**

学習ポイント④

(1)과、하고、이랑/와、하고、랑

(2)과、하고、이랑/와、하고、랑

プラスα

(1)어디에、밑에もしくは아래에

(2)어디에、밖에

(3)근처에、앞에

(4) 안에

(5) 옆에、맞은편에

復習ドリル①

問題1

- (1)**저는 미유키라고 합니다**. (私はみゆきと申します。)
- (3) **오늘이 아니라 내일이에요**. (今日ではなくて明日です。)
- (4) **오늘은 아르바이트가 없습니다**. (今日はアルバイトがありません。)
- (5) **고양이는 일본어로 뭐라고 해요?** (**고양이**は日本語で何と言いますか?)

問題 2

(回答例)

- ①안녕하세요? 저는 모리타 미사키라고 합니다. 일본 사람입니다. 주부입니다. 반갑습 니다.
- ②안녕하세요? 저는 다나카 유토라고 해요. 일본 사람이에요. 회사원이에요. 만나서 반 가워요.

問題 3

(1)저

(2)**아닙니다** (3)**예요** (4)김철수 씨(철수 씨)

【(1) **저거**は「あれ」という意味。(2) の発音は[**0 남니다**] ですが、つづりが異なるの で注意。(3)パッチムなしの単語に付くのは**예요で에요**ではないので注意。(4)「~ さん」を表す場は、名字だけに付けると失礼な言い方になるのでフルネームに付け るか、名前のみに付けるかのどちらかにしましょう。

問題 4

(問題文の日本語訳)

ここは教室です。教室の中に机と椅子があります。

コンピューターはありません。コンピューターは図書館にあります。

教室の外にはトイレがあります。

(問題文の日本語訳)

- (1)ここはどこですか?
- (2)教室の中に何がありますか?

- (3) コンピューターはどこにありますか?
- (4)トイレはどこにありますか?
- (1)교실이에요. (2)책상과 의자가 있어요. (3)도서관에 있어요.
- (4)교실 밖에 있어요.
- 【 (1) は**교실입니다**と言うこともできます。(2) ~ (4) は**있어요**を**있습니다**と言うこともできます。

問題 5

(1)이라고 (2)와 (3)이 (4)에

第5課

学習ポイント①

- (1) 재미없습니다 (2) 큽니까 (3) 멉니까 (4) 만듭니다 (5) 책입니다
- 【(1) **재미없다**(つまらない)は子音語幹なので-**습니다**。(2) **크다**(大きい)は母音語 幹なので-日**니까?**。(3)(4) **멀다**(遠い)、**만들다**(作る)は己語幹なので、己を取っ て-日**니까?**、-日**니다**。(5) **책이다**(本だ)は名詞**책**(本)に指定詞**이다**が付いた形な ので、名詞に~**입니다**を付けます。

学習ポイント②

- (1) 영화를 봅니다. (2) 밥을 먹습니까? (3) 이야기를 듣습니다.
- (4) 책을 읽습니다. (5) 빨래를 합니까? (6) 문을 엽니다.
- 【 (2)(5)は疑問形なので-**습니까、- ㅂ니까?**が付きます。(6)**열다**(開ける)は**□**語幹なので、**□**を取って **ㅂ니다**を付けます。それ以外は母音語幹なのか子音語幹なのかを見分けて適切な語尾を付けましょう。

学習ポイント③

- (1) 듣고 따라 합니다. (2) 청소를 하고 쉽니다. (3) 싸고 맛있습니다.
- (4) **키가 크고 멋있습니다**.
- 【 (3) **맛있다**(おいしい)と(4) **멋있다**(かっこいい)、つづりがとてもよく似ているので注意して覚えましょう。

第6課

学習ポイント①

(1)맛있습니다、맛있어요 (2)만납니다、만나요 (3)봅니다、봐요

(4) 외웁니다、외워요

(5)**엽니다、열어요**

(6)다닙니다、다녀요

(7)지각합니다、지각해요 (8)하나가 됩니다、하나가 돼요

(9)일본 사람입니다、일본 사람이에요 (10)남자 친구입니다、남자 친구예요

- ☑ 합니다体の作り方は第5課を確認しましょう。
 耐Ω体を作るときはまず陽母音語 幹か陰母音語幹かを見極め-**아公**を付けるのか-**어公**を付けるのかを判断します。 その上で、子音語幹なのか母音語幹なのか、さらに母音語幹の場合は語幹末の母 音が何であるかでタイプごとの接続をします。
 - (1)**맛있다**(おいしい)は陰母音語幹、子音語幹(タイプ1)
 - (2) **만나다**(会う) は陽母音語幹、母音語幹で語幹末の母音がト(タイプ2)
 - (3) 보다(見る) は陽母音語幹、母音語幹で語幹末の母音がエ(タイプ3)
 - (4)**외우다**(覚える)は陰母音語幹、母音語幹で語幹末の母音が**一**(タイプ3)
 - (5)**열다**(開ける)は陰母音語幹、子音語幹(タイプ1)。 **2**語幹なので**む니다**体にも注意。
 - (6)**다니다**(通う)は陰母音語幹、母音語幹で語幹末の母音が | (タイプ3)
 - (7)**지각하다**(遅刻する)は**하다**用言(タイプ4)
 - (8)~**0|/가 되다**(~になる)を使った問題(タイプ4)
 - (9) (10) それぞれ名詞に指定詞**이に**が付いた表現なので、名詞に**〇이에요**/**예요**を 付けます。

学習ポイント②

(1)에서、을、기다려요

(2)에서、을、읽어요

(3)은、에서もしくは서、사요 (4)에서、를、만들어요

- 【 (1) 기 にはに(待つ) は陰母音語幹、母音語幹で語幹末の母音が | (タイプ3)

 - (3)**사다**(買う)は陽母音語幹、母音語幹で語幹末の母音が **ト**(タイプ2)
 - (4) **만들다**(作る) は陰母音語幹、子音語幹(タイプ1)

学習ポイント③

(1)로、으로

(2)로

【 (2) **교실**(教室) は**⊒**パッチムで終わっているので~**로**が付きます。

第7課

学習ポイント①

(1) 먹지 않다 / 안 먹어요

- (2) 안 입다、입지 않다 / 안 입어요、입지 않아요
- (3)재미없다 / 재미없어요
- (4) 빨래 안 하다、빨래하지 않다 / 빨래 안 해요、빨래하지 않아요
- (5) 말 안 하다、말하지 않다 / 말 안 해요、말하지 않아요
- ☑ 해요体の作り方がまだ身に付いていない人は第6課を再度確認しましょう。(3)形容詞○○**있다**の否定形は○○**없다**であることから、**재미있다**(面白い)の否定形は **재미없다**(つまらない)。(4)(5)は共に「名詞+**하다**」から成る動詞なので、否定形は「〈名詞〉+**안 하다**」となります。

- (1) 남동생은 있지만 오빠는 없습니다.
- (2) 맥주는 마시지만 소주는 안 마십니다.
- (3)이름은 모르지만 얼굴은 압니다.
- (4)일요일이지만 회사에 갑니다.
- 【 (3) **알**다(知っている) は**2**語幹なので**합**니**に**体の作り方に注意。(4) は**2290**「**C** (日曜日だ) は名詞**222**(日曜日) に指定詞**0**「**C** が付いた形なので名詞に~**0**「**N C** を付けます。

プラスα

- (1) 쓰고 、 씁니다 (2) 깁니다 (3) 넓습니다 (4) 좁습니다
- 【 (1)「使って」なので쓰다(使う)に-고(P.085)を付けます。(2) **2**に(長い)は**2**語幹なので**합니다**体の作り方に注意しましょう。

復習ドリル②

問題1

- (1) **한국어 공부 어때요?** (韓国語の勉強はどうですか?)
- (2) **고향은 어디예요?** (故郷はどこですか?)
- (3) 저는 한국어가 영어보다 훨씬 어려워요.(私は韓国語が英語よりはるかに難しいです。)
- (4) **일요일은 언니하고 영화를 봐요**. (日曜日は姉と映画を見ます。)
- (5) 주말에 뭐 해요? (週末に何しますか?)

問題 2

- (1) 엽니다 (2) 마시지만 (3) 기대돼요 (4) 말 안 합니다 (5) 작고
- 【 (1) 望다(開ける)は □ 語幹なので □ を取って 日 니 다 を付けます。 (2) 逆接の 지만 (P.101) は 語幹に そのまま付くので、 마시다(飲む)の 語幹 마시 + 지만となります。

(3)**되다の해요**体は**돼요**です。(4)**말하다**(言う)のように「名詞+**하다**」から成る動 詞の否定形は「〈名詞〉+**안 하다**」です。(5)並列の-**고**(P.085)は語幹にそのまま付 くので、**작다**(小さい)の語幹**작**+-**고**となります。

問題3

- (2)에서 (3)로 (4)을 (5)서 (1)**가**
- 【 (1)「~になる」は~0 | / **가 되다**です。(3)方向を表す助詞~**으로** / **로**は、≥で終わる 名詞に付くときは~**로**です。(4)「旅行に行く」は**여행을 가다**。(5)「~で」を表す助 詞~**에서**は、**여기**に付くと**여기서**と略されます。

問題 4

- (1) 明日来ます。 / **내일 와요**. (2) 福岡に住んでいます。 / **후쿠오카에 삽니다**.
- (3) あの本ですか?/**저 책이에요?** (4) それはつまらないです。/ **그건 재미없습니다**.
- (5)午後に出発します。/**오후에 출발해요**.
- 【(1) Q다(来る) は陽母音語幹、母音語幹で語幹末が母音⊥(タイプ3)。(2) 살다(住 む) は 三語幹なので합니다体の作り方に注意。(3) 名詞に付く~입니까?の해요体 は~이에요?/예요?。(5) 출발하다(出発する)は하다用言なので출발해요になります。

第8課

学習ポイント①

- (1) 육백칠십팔만 천이백오 (2) 만 칠천 원 (3) **일 교시**

- (4)이십사 층
- (5)**백칠십오 센티(미터)** (6)**삼십일 도**

(7)팔 과

- (8)일 학년
- 【】(1) 678万1205なので、678万→**육백칠십팔만**、1205→**천이백오**になります。(2) **일 만**と言わないことに注意しましょう。(5)**센**目でも**센目미**目でも可能。

学習ポイント②

- (1) 몇 년、이천이십팔 년 (2) 몇 월、며칠、유월、이십일 일
- (3) 몇、 칠백오십

学習ポイント③

- (1)말해 주세요. (2) 떡볶이 이 인분 주세요.
- (3)**내일 와 주세요**. (4)이것(이거) 치워 주세요.
- **☑ 아/ 어**が接続する際の注意は**해 Ω**体を作るときと同じです。

第9課

学習ポイント①

確認問題1

(1)스물다섯 (2)열둘 (3)쉰하나 (4)예순여섯

確認問題2

(1)**병**、**잔**/2、5 (2)그릇/1 (3)마리、마리/3、1 (4)권/4 (5)**살**/16 (6)**사람**または**명**/5

(8)벌/1 (7)**명**/20 (9)군데 / 2

学習ポイント②

確認問題1

(1) 무슨 요일 (2) 월요일 (3) 일주일、세 (4) 주말

確認問題2

(1)한、세、까지 (2)세 시 반부터 다섯 시까지 (3)여섯 시

プラスα

(1) 다음 주에 만나요. (2) 아침에 빨래해요.

(3) 다음 달에 졸업해요. (4) 올해 중학생이 돼요.

【4(4) 올해(今年)なので、~例(~に)は付けません。それ以外のものは、日本語訳に たとえ「~に」がなくても~**에**を入れます。

第10課

学習ポイント①

(1) 앉았다、 앉았어요 (2) 만났다、 만났어요 (3)지웠다、지웠어요 (4) **보냈다**、**보냈어요** (5) **좋았다**、**좋았어요** (6)다녔다、다녔어요

(7) 중학생이 됐다、중학생이 됐어요 (8) 입학했다、입학했어요

(9)사랑했다、사랑했어요 (10)따뜻했다、따뜻했어요

(11)학생이었다、학생이었어요 (12)친구였다、친구였어요

☑ 過去形の-았다/었다の接続は해요体の-아요/어요を接続するときのルールと同じ です。陽母音語幹か陰母音語幹かを見極め- **았다**を付けるのか- **었다**を付けるのか を判断します。その上で、子音語幹なのか母音語幹なのか、さらに母音語幹の場 合は語幹末の母音が何であるかでタイプごとの接続をします。

- (1)학생이어서 돈이 없었어요. (2)맛있어서 많이 먹었어요.
- (3) 피곤해서 잤어요.
- 【(1)**학생이어서は학생이라서**と言うこともできます。

プラスα

(1)모아요、모아서、모았어요 (2)배고파요、배고파서、배고팠어요

(3)나빠요、나빠서、나빴어요 (4)아파요、아파서、아팠어요

(5)슬퍼요、슬퍼서、슬펐어요 (6)기뻐요、기뻐서、기뻤어요

復習ドリル③

問題 1

(1)교시 (読み方)일 교시 (2)살 (読み方)스무 살

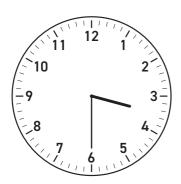
(3) 인분 (読み方) 이 인분 (4) 번 (読み方) 다섯 번

(5)학년 (読み方)삼 학년

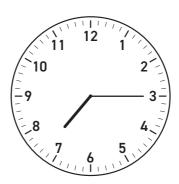
【(2)**스물**(20) は後ろに助数詞が付くと**스**早になるので注意。(4)**번**は「回」を表したいときは固有数詞を使います。漢数詞を使うと「番」の意味になるので注意。(5)**삼 학년**の発音は【**사 망년**】になるので注意。

問題 2

(1) **새벽 세 시 반이에요.**深夜の3時半です。



(2) **일곱 시 십오 분이에요**. 7時15分です。



(3) **오후 두 시 십 분 전이에요**. 午後2時の10分前です。



(4)**열한 시 정각이에요.** 11時ちょうどです。



問題3

- (1) 맛있어서 (2) 바빴어요 (3) 갔다 왔어요
- (4)**안내해 주세요** (5)**학생이었어요**

問題 4

- (1) 너무 기뻐서 눈물이 났어요. (2) 여름이어서 (여름이라서) 선글라스를 썼어요.
- (3) 허리가 아파서 병원에 갔어요.
- 【 ここに出てくる**기些다**(うれしい)、**쓰다**(掛ける)、**아프다**(痛い)は、全て**②**変則活用する用言です(P.130参照)。(2)「夏なので」は**여름**(夏)に**~0|0**서もしくは**~0|む 서**を付けます(P.127参照)。

第11課

学習ポイント①

- (1) 읽으시다、읽으세요 (2) 바쁘시다、바쁘세요 (3) 아시다、아세요
- (4) 잘하시다、잘하세요 (5) 말씀하시다、말씀하세요 (6) 드시다、드세요
- (7) 안 계시다、안 계세요 (8) 일본 분이시다、일본 분이세요
- 【(3) **알**다(知る) は**己**語幹なので**己**を取って**− 시**다を付けます。
 - (5)(6)はそれぞれ特別な尊敬表現があるので、それらを使います。

 - (8)名詞に指定詞**이**にが付いた表現なので、名詞に**~이시다、~이세요**を付けます。

(1)이 반찬이 정말 맛있네요. (2)아기가 우네요. (3)여기에는 없네요.

(4)오늘은 일요일이네요.

(5)**아주 덥네요**.

【(2) 置い(泣く)は⊒語幹なので⊒を取って-네요を付けます。

プラスα

(1)주소가

(2)**전화번호가**

(3)**형제가**

(4)약속 시간이

第12課

学習ポイント①

(1) 앉으셨다、 앉으셨어요

(2) 노셨다、노셨어요

(3)**나가셨다**、**나가셨어요**

(4)예쁘셨다、예쁘셨어요

(5)**만드셨다**、**만드셨어요**

(6)기다리셨다、기다리셨어요

(7)운동하셨다、운동하셨어요

(8)**드셨다**、**드셨어요**

(9) 돌아가셨다、돌아가셨어요 (10) 계셨다、계셨어요

(11)없으셨다、없으셨어요

(12)**주무셨다**、주무셨어요

(13) 주부셨다、주부셨어요 (14) 선생님이셨다、선생님이셨어요

- 【(2) 当い(遊ぶ)、(5) 만들い(作る)は □ 語幹なので □ を取って 셨いを付けます。
 - (8)(9)(10)はそれぞれ尊敬表現があるので、それらを使います。
 - **시다**(おありでない、持っていらっしゃらない)になるところに注意しましょう。
 - (13)(14)名詞に指定詞**0|に**が付いた表現なので、名詞に~**0|셨다**/**셨다**、~**0|셨 어요/셨어요**を付けます。

学習ポイント②

(1)오후는 바쁘지요?

(2)**시험이 내일이지요?**

(3) 겨울이 왔지요? (4) 어제 술을 드셨지요?

プラスα

(1)께서는、이세요 (2)께서、말씀하세요

復習ドリル4

問題1

(1) 앉으세요、앉으셨어요 (2) 드세요、드셨어요

(3) 아세요、아셨어요 (4) 바쁘세요、바쁘셨어요

(5) 말씀하세요、말씀하셨어요 (6) 회사원이세요、회사원이셨어요

【2)(5)は特別な尊敬表現があるのでそれを使う必要があります。(3)望다(知る)は □語幹なので□を取って語尾を付けます。

問題 2

- (1) 재일 교포예요. (在日韓国人です。)
- (2) **아기가 우네요**. (赤ちゃんが泣いていますね。)
- (3)**깜짝 놀랐어요**. (びっくりしました。)
- (4) **재작년 6월에 왔어요**. (おととしの6月に来ました。)

問題3

(1)휴일이네요 (2)멀었어요 (3)계세요

(4)**배우셨어요** (5)**어느 나라 분이세요**?

【②(1) 京일(休日) は名詞なので~이네요が付きます。(2) **아직 멀었어요**で「まだまだです」という表現で、必ず過去形で使います。(3) **있으시다**は「ある」の意味で使う**以**いの尊敬表現。「いる」の場合は**계시い**を使うので、**계세요**となります。(4) **배우** 「「(習う)を尊敬表現の過去形にするには - **셨い**を付け、その**해요**体なので**배우셨어요**。(5) 분は名詞なので~이시다の**해요**体~이세요が付きます。

問題4

(1)**에서** (2)만 (3)를 (4)**께서**

【(1)場所の出発点を表すので~에서を使います。(2)~밖에は「~しか」を表す助詞。

(3)「~が上手だ」は~**을/를 잘하다**。(4)助詞「~が」の尊敬表現は~**께서**。

第13課

学習ポイント①

- (1) 슈퍼마켓에서 팔고 있어요. (2) 친구를 만나고 있었어요.
- (3) **도쿄에 살고 있어요**. (4) **편지를 쓰고 있었어요**.
- 【2)「~に会う」は~을/를 만나다と、助詞の~을/를(~を)を使うことに注意しましょう。

- (1)도서관 / 읽으러 / 빌리러 (2)서울 / 관광하러 / 보러
- (3) 편의점 / 사러 / 찾으러

学習ポイント③

- (1) 바쁘면 내일 가요. (2) 거기에 가면 팔아요.
- (1)책을 읽으면 졸려요. (4)함께 놀면 더 재미있어요.
- 【(4) **놀**けは**2**語幹なので、**-2**면ではなく**-면**が付きます。

プラスα

(1)왜 (2)누군가 (3)어느 (4)뭔가

(5)**언제든지** (6)**얼마나** (7)**어떤**

第14課

学習ポイント①

確認問題1

- (1)이사하고 싶어요. (2)내일은 일찍 일어나기 싫어요.
- (3)이 사람하고 결혼하고 싶어요. (4)약을 먹기 싫었어요.
- (5)**울고 싶었지만 참았어요**.
- 【3) 이 사람하고の他に、이 사람과、이 사람이랑と言うことが可能です(P.073参照)。 (4)「飲みたくありませんでした」と過去形なので、-기 싫다に해요体の過去形を付ける必要があります。 싫다は陰母音語幹の子音語幹なので- 気어요が付きます。(5)「泣きたかった」は울고 싶었다ですが、「泣きたかったですが」と逆接の表現なので、-지만(P.101参照)をさらに付け、울고 싶었지만となります。참다(我慢する)も-았어요を付けて過去形にするのを忘れないようにしましょう。

確認問題2

- (1) 저는 (전) 술을 마시고 싶지만 여자 친구는 마시기 싫어해요.
- (2) 저는 (전) 집에서 쉬고 싶지만 아이는 밖에 나가고 싶어 해요.
- (3)형은 태권도를 배우고 싶어 하지만 저는(전) 배우기 싫어요.
- (4) 그때는 유학을 가기 싫어했지만 지금은 유학을 가고 싶어 해요.
- 【(1)(2)(3)の**저는(전)**は**나는(난)**と言っても大丈夫です。(4)は「行きたがりませんでしたが」と過去形なので、**가기 싫어하다**を過去形にする必要があり、**가기 싫어하다**となります。そこに**-지만**を付けます。

(1)꼭 살을 뺄 거예요.

- (2) 내년에 토픽 시험을 볼 계획이에요.
- (3)전주에 가면 비빔밥을 먹을 거예요. (4)내일 전화를 걸 생각이에요.
- 【 (2) **내년**(来年) は~**에**を付けて使います(P.123参照)。(3)第6課の対話文に出て来た**전주**(全州)、**비빔밥**(ビビンバ)などの単語を使って作文します。「行ったら」は**가다**(行く)に、仮定の語尾-면(P.155)を接続します。(4)は「かける考えです」なので、-(으) = 생각이에요となります。また、**걸다**(かける)は=語幹なので=を取って- = 생각이에요を付けます。

復習ドリル(5)

問題1

- (1) **편의점에 도시락을 사러 가요.** (コンビニにお弁当を買いに行きます。)
- (2) **SNS 에 사진 많이 올려 주세요**. (SNS に写真たくさんアップしてください。)
- (3) **지금 출발하면 몇 시쯤 도착하세요?** (今出発したら、何時ごろ到着なさいますか?)
- (4) **저는 자유의 여신상에 올라가고 싶어요**. (私は自由の女神に登りたいです。)
- (5) **창문을 열면 보여요**. (窓を開ければ見えます。)

問題2

(表の日本語訳)

10月						
9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日
月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
公園 運動する	図書館 本を読む	友達と会う		←	釜山旅行	\rightarrow

- (1) A: 무슨 요일에 어디서 운동할 거예요? 何曜日にどこで運動しますか?
 - B:월요일에 공원에서 운동할 거예요. 月曜日に公園で運動します。
- (2) A:10월 며칠에 도서관에서 책을 읽을 생각이에요?

10月何日に図書館で本を読むつもりですか?

B:10월 10일에 읽을 생각이에요.

10月10日に読むつもりです。

(3) A: 언제부터 언제까지 부산에 갈 예정이예요?

いつからいつまで釜山に行く予定ですか?

B:10월 13일부터 15일까지 갈 예정이에요.

10月13日から15日まで行く予定です。

【 (2)10월はハングル表記で**시월**です。**십월**ではないので注意しましょう。(3)で10 월 13일부터 15일까지は、이번 주 금요일부터 일요일까지(今週金曜日から日曜日 まで)と言ってもいいでしょう。

問題3

- (1) 거예요 (2) 가고 있어요 (3) 읽으면 (4) 살고 싶어요 (5) 하러 가요
- 【 (1) -(으) = 거예요の発音は[-(으) = 꺼에요]ですが、つづりは거예요です。(2) 「~している」は-고 있다で、その해요体。(3) 引다(読む)に仮定の語尾-으면(P.155)を接続します。(4)-고 싶어 하다は第3者の希望を言う「~したがる」なので、ここは自分の希望を伝える-고 싶다を使います。(5) 「~しに」は-(으) 러です。

問題 4

- (1) 언젠가 (2) 누가 (3) 얼마든지 (4) 몇 (5) 어느
- 【 (1)**어딘가**は「どこか」。(2)**누구**(誰)に**∼가**(**~**が)が付くと**누가**。(3)**언제든지**は「いっでも」。(4)**무슨**は「何の」。